

雨風に耐えて鍛えて幸せの花を育てん 「主体的・対話的で深い学び」を通して



額田中学校第48回卒業証書授与式に向けての最終の環境整備 3月2日(月)

3月2日(月)より臨時休業のため、在校生が登校できません。教職員が一致団結して準備しました。



在校生がいないので、ピアノの位置を変えました。プランターを体育館に運び、式場は完成しました



学校新聞の配付の仕分け



保護者控え室となる食堂の床とテーブルの清掃



来賓玄関前、体育館下駄箱の清掃



祝文の掲示



保護者駐車場のライン引き

2月27日(木)に「3月2日(月)から3月24日(火)まで臨時休校」を知り、2月28日(金)は、生徒会選挙、寮生会選挙、公立高校推薦・一般入試の事前指導、臨時休業中の課題の準備等、慌ただしい一日でした。3月2日(月)は、午前と同窓会入会式、午後在校生による卒業式環境整備の予定でした。しかし、臨時休校中で、在校生が登校できなくなり、教職員だけで環境整備をしなければなりませんでした。

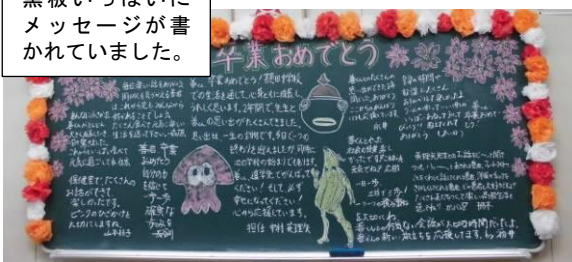
3月2日(月)の朝、役職者で役割分担をして、9時に全教職員で係分担の共通理解を図りました。まず、全教職員で体育館のピアノの移動、体育館内の清掃等を行った後、卒業生の教室と食堂の清掃、環境整備を行いました。額田中学校の教職員のチームワークは最高です。卒業式を感動的なものにしようとする目標を実現するために、それぞれの教職員が主体的に対話的に活動しました。卒業生の笑顔を見たいという思いで、一生懸命に活動しました。この姿を見て、絶対に第48回卒業証書授与式は大成功すると確信しました。ピンチはチャンスと捉え、教職員の心が一つになりました。令和元年度の有終の美を飾り、令和2年度にC(Challenge)R(Respect)S(Smile)で、たくさんの幸せの花を咲かせようと考えています。

卒業生の教室の環境づくりは、教職員の努力で完成

例年ならば、2年生が卒業生に感謝の気持ちをこめて、飾り付けをします



黒板いっぱいにメッセージが書かれていました。



3年生の教室の前面、側面、背面に、先生が激励のメッセージを書きました。3年生60名は、よく努力し、素直で、思いやりの心があり、何でも一生懸命に頑張る生徒でした。卒業してから3年生がそれぞれの道で活躍することを祈念しています。



卒業生の教室の環境整備が完了し、最後の仕上げとして体育館周辺の清掃をしました



前校長のU校長先生が激励に来てくださいました

体育館内、食堂内の環境整備が完成してから、3年生の教室の清掃と黒板メッセージ等の飾り付けをしました。例年ならば、在校生が卒業生のために教室の清掃をして、お世話になった卒業生に心のこもったメッセージを書いていた。残念なことに、臨時休校中なので在校生はいません。額田中学校教職員が、分担して教室内、廊下等に活動写真を掲示して、思い出に残る卒業式にしようと努力しました。卒業生の皆さんは幸せです。みなさんのために一生懸命に考えて動いてくれる先生がいるからです。在校生が卒業生にメッセージを伝えることができなくて残念でした。卒業生が築いた伝統を受け継ぎ、額中第2期黄金時代を築くことで卒業生に感謝の心を届けてほしいと思います。

令和元年度修了式は3月24日(火)。在校生は、令和2年度に向けて動き出しましょう。